言語活動ワークシート　　月　　日〔　年　組　番　名前　　〕

◆教科　言語文化　古文編　単元の言語活動７

◆歴史を再発見し、随筆を書く

課題　関心を持った古跡や伝統行事を題材として、随筆を書いてみよう。

1 古跡や伝統行事に関する体験談や知識について話し合ってみよう。

①グループを作り、旅行などで古跡を訪れたり、地域の伝統行事に参加したりしたときの体験について話し合う。

②実体験以外にも、古跡や地域の伝統行事について知っている事例があれば、互いに教え合う。

2 古跡や伝統行事を一つ選び、グループで調査してみよう。

①グループで話し合った古跡や伝統行事の事例の中から一つを選び、その歴史的背景を調べる。

・古跡の場合は、その場所で起きた歴史的な出来事や事件、現在の様子について調べる。

・伝統行事の場合は、起源、現在までの継承の過程や方法などについて調べる。

・書籍だけではなく、写真資料やパンフレット、インターネットなどを活用する。

・古跡の保存や再現、伝統行事の継承事業に関わっている人からの聞き取り調査などを行ってもよい。

②調査の成果をまとめる。

3 各自で、随筆を書いてみよう。

①2の調査をもとに下書きをする。

・調査したことをわかりやすくまとめる。最初から整った文章を書こうとするのではなく、箇条書きから始めてもよい。

・なぜそのテーマを選んだのかが分かるように、動機やきっかけを書く。

・調査の前と後で、どのように見方が変わったのかなどを書く。

②推敲する。

・タイトルを工夫する。読み手の興味を引くような言葉を選ぶ。倒置法、体言止めなどの修辞を用いてもよい。

・文章の構成を工夫する。もっとも伝えたいことを文章のどこに配置するのが効果的かを考える。

・文体を工夫する。ですます体か、である体か、自分の伝えたいことに合う文体を選ぶ。

③清書する。

・誤字脱字がないか、文体は一致しているか、確かめる。

・全文を通読して、自分の伝えたいことが表現できているか、確かめる。

④完成した文章をグループ内で読み合う。

・文章表現に関してよかったと感じた点や、内容面について特に関心を持った点などを話し合う。

◆古跡や伝統行事について

（自分の体験や知識）	（他の人の体験や知識）

◆古跡や伝統行事を調査する

調査する古跡や伝統行事	調査の方法	調査する内容	調査の成果

◆調査をもとに随筆を書く――下書き

タイトル案	調査のきっかけや動機	調査のまとめ
・ ・		

◆調査をもとに随筆を書く――清書（六〇〇字）

600　500　400　300　200　100